

平成28年3月15日
愛媛大学

「ネパール地震被害調査報告会(第7回)」を開催

このたび、愛媛大学防災情報研究センターは、「ネパール地震被害調査報告会(第7回)」を下記のとおり開催します。

平成27年4月25日に発生したネパール・ゴルカ地震を受け、本センターでは調査団を現地に派遣して被害調査を行っており、また、支援活動にも取り組んでいます。

講師の Amod Mani Dixit 氏は、ネパール出身で、1990 年以来、「NSET(ネパール地震技術会)」代表として南アジアにとどまらず世界各地において地震防災活動を展開しています。その間、地震防災に関わる研究成果をまとめ、2014 年 3 月に愛媛大学大学院理工学研究科より論文博士の学位を授与されています。

今回は、長年に渡るネパールにおける地震防災活動の概要と、昨年 4 月に発生したネパール地震の教訓について講演いただきます。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時:平成 28 年 3 月 18 日(金) 15:00~16:10

場 所:愛媛大学社会連携推進機構 2 階 研修室(別紙参照)

プログラム:別紙のとおり

定 員:30 人(参加費は無料です)

参加申込方法:事前申込みの必要はありません。直接会場にお越しください。

駐 車 場:無(報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携課

社会連携拠点チーム(竹村・泉)

TEL:089-927-8974/FAX:089-927-8820

Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料 2 枚(本紙を含む)

ネパール地震被害調査報告会(第7回)

日 時： 平成 28 年 3 月 18 日 (金) 15:00~16:10

プログラム：

15:00~16:10

ネパールにおける地震防災活動および 2015 年ゴルカ地震による教訓

(Earthquake Disaster Risk Mitigation Activities in Nepal

and Lessons from 2015 Gorkha Earthquake)

Amod Mani Dixit, Ph.D.; Executive Director, NSET Nepal

※会場：愛媛大学社会連携推進機構 2 階 研修室 (松山市文京町 3)

